

2009 春の寺子屋

春風とあそぼう！！～イースターエッグさがし～



今回は、私がこどもの頃、学校で毎年春の風物詩だったイースターエッグさがしをメインに楽しいひとときを過ごしました。ところでイースターってみなさんご存知ですか？イエス・キリストが十字架にかけられて天に召されてから 40 日後に復活したことを祝うキリスト教ではクリスマスに次いで大きなイベントです（だから卵なんですね）。

宗教的史実はともかく、校庭に隠されたたまごを探すドキドキ感、「あった～！！」と卵を見つけたときのうれしさ、美しく着色されたたまごをむいて食べるときの幸せ感。。。ン十年経た今もなつかしく思い出されます。というわけで有志のお母様たちに手伝っていただいて前日から天気予報とにらめっこしながら準備万端、のぞみました。

ただ、ちょっとだけ残念だったのは、たまごさがしを広いプライベートガーデンでしようと思っていたのに曇ったり小雨が降ってきたり。。。とお天気に恵まれなかったため、結局室内での「たまごさがし」となりました。

おやくそくは。。。

♡必ずグループで行動すること（迷子になったり小さい子が取り残されないため）

♡室内なので決して走らないこと（怪我防止）

♡かごに入った卵は1グループ1つ。2つ以上とらないこと

（1つのグループだけのたまご独占禁止法一笑）

♡たまごはやさしく扱うこと

（ゆで卵なので殻が割れても食べられますがやっぱりきれいなままで持ち帰りたいものね）

3つのグループに分かれて高学年たちが小さい子の手をひいたりかまいながらあちらこちら探検する様子は本当に微笑ましいものでした。途中、スクエア内で遊んでいた子が知らずに持ち去ってしまったり。。。といったあわてる場面もありましたがいつのまにかそっと元に戻しておいてくれたのでちゃんとみんなたまごを持ち帰ることができました。



あとでおかあさんたちに聞くと、かわいく色づけされたたまごに我慢できずに帰り道に食べてしまったとのこと、来年はおみやげ用に多めにたまごを用意しようと思いました。

とにかく好評だったので、恒例行事にしようかな？おかあさんたち、大きなお鍋の準備、よろしくお願いしま～す！

さてさて、お楽しみのあとはちょっとまじめにミニ発表会。練習してる子はちょっと得意げに、おさぼりしてる子はとてもバツが悪そうに、それでもだれ一人棄権することもなく弾ききりました。

私は自分がおさぼりっこだったので、おさぼりしていた子を叱ることはありません。「カッコ悪いなあ。。。こんな思いするなら日頃からやっつけばよかったなあ」と自分なりに反省していましたから。（反省しない子は、それはそれで大物なのかも。）

実際、そういう子が次のレッスンにはすごく練習してきたりするのです。本当に子供ってすごいですね。だから環境って大切だとつくづく思います。親や先生ががみがみ言ってやっているうちは、自主性はいつまでたっても育ちません。

子供が自分で気づいて「練習しなきゃ」と思わせるよう環境を作ってあげる、これがわたしたち大人の役割だと思っています。

